水系名	斐伊川水系	河川名	斐伊川	詳細調査対象区間	**左岸2.20～2.60km**	区間NO	2-1	評価対象断面	L2k390	安全性の詳細評価条件図	様式-5

1）評価断面モデル

※解析では，L2k900断面を使用。

2）設定土質定数

地層No	土質区分		透水係数 (cm/s)	不飽和 浸透特性	単位 体積重量 (kN/m^3)	粘着力 (kN/m^2)	内部摩擦角 (°)
①	B		8.0×10^{-3}	礫・砂	17.4	1.0	33.1
②	Ama		3.0×10^{-3}	礫・砂	17.1	0.0	36.5
③	Asa		1.0×10^{-3}	礫・砂	18.2	0.0	36.6
④	Amb		1.0×10^{-5}	粘性土	17.3	42.8	0.0
⑤	Asb		3.0×10^{-3}	礫・砂	18.2	0.0	34.8
⑥	Amc		1.0×10^{-5}	粘性土	16.9	29.5	0.0
⑦	Hm		1.0×10^{-6}	粘性土	15.0	24.6	0.0
⑧	既設 ドレーン		1.0×10^{-1}	礫・砂	18.6	1.0	40.0
⑨	アスファルト		1.0×10^{-5}	粘性土	安定解析では考慮しない。		
⑩	コンクリート		1.0×10^{-7}	粘性土	安定解析では考慮しない。		

3）設定外力条件

事前降雨	総降雨量	228	mm
	降雨強度	1	mm/hr
洪水時降雨	総降雨量	400	mm
	降雨強度	10	mm/hr
河川水位（外水）波形	基準地点名	大津	
	集水面積		km^2
	対象洪水数	5	
	波形面積	227.5	m・hr
	計画高水位継続時間	10	hr
	水位低下速度	0.35	m/hr